

5年組番氏名()

当てはまるところに
を付けましょう。

当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
-------	---------	------------	---------

1 振り返ってみましょう。

児童の実態に合わせ、必要に応じて具体的な場面を挙げながら振り返らせましょう。

話し合い(学級会, 委員会, 児童会など)には積極的に参加します。				
何かを決めるとき, 自分の立場だけでなく他の人の立場にも立って考えて, 決めます。				
身近な産業や職業の様子を知っています。				社会科の学習内容などを想起させましょう。
働くことの大切さを知っています。				
学校の中で, 高学年としての役割を果たしています。				
将来, やりたい仕事について考えています。				
係, 委員会, 児童会などでは, 学級や学校をよくすることを考えながら活動します。				
将来の夢のために, 努力していることがあります。				内容の軽重については問いません。児童本人に思い当たるかどうかで考えさせましょう。

2 振り返って思ったことを書きましょう。

上記 8 項目についての振り返りの結果や下学年から持ち上がったキャリアノートを見て, 思ったことを書かせましょう。

3 考えてみましょう。

あなたのよいところはどんなところですか。

自己肯定感を高めるための項目です。思いつかないようであれば「あなたのいいところは~だと思っよ。」などの言葉かけをしましょう。

社会見学などを通して職業について学習したことで, 心に残っていることを書きましょう。

社会科, 総合的な学習の時間, 学校行事等と関連付けて, 見学やインタビューなどから学んだことをまとめるための項目です。質問項目は学校の実態に合わせて変更してください。

児童会活動など学校全体にかかわる仕事をしたときのことで, 心に残っていることを書きましょう。

- ・担当した仕事(
- ・心に残っていること

児童会活動だけに限らず, 学校で行っている飼育栽培活動や学校行事, 地域の行事, 子ども会活動などと関連付けることもできます。質問項目は学校の実態に合わせて変更してください。

あなたの将来のゆめは何ですか。

「してみたい」「になりたい」「な人になりたい」など自由に書かせましょう。

そのゆめをかなえるために, どんなことをがんばっていますか。

理由も併せて書かせましょう。

4 先生から

児童のよいところ, 頑張っていたことなどを認める肯定的な内容やさらに取り組んだらよい内容など総合的な所見を記述しましょう。
